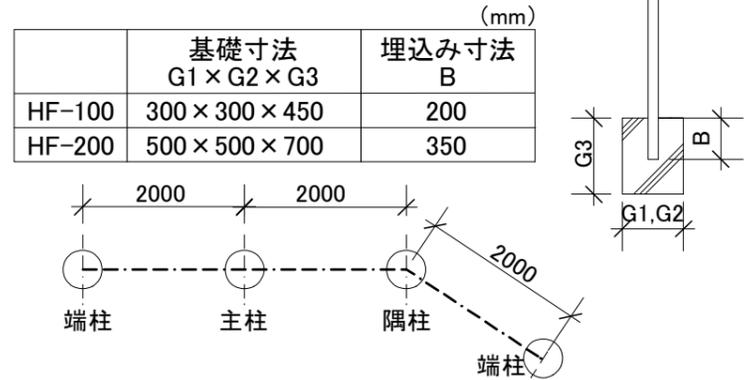


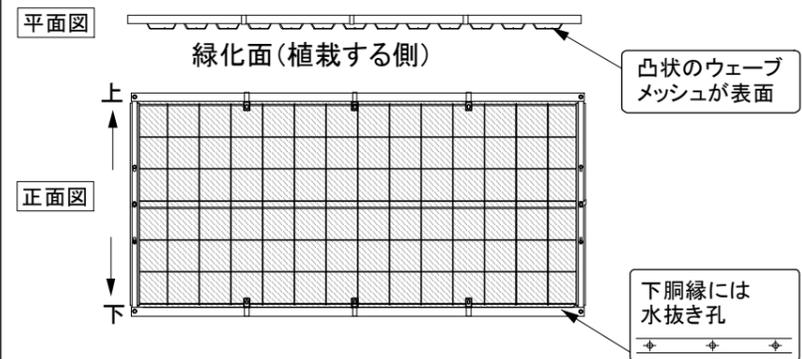
ツルパワーフェンス 施工手引き <HF-100>

1. 柱の位置を決め、基礎を設置

基礎・柱間隔は柱芯々2000mmに割り付けて下さい。
端尺部は次ページを参照して下さい。

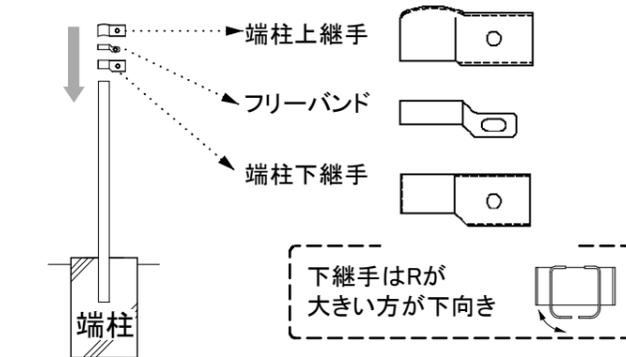


パネルの向きを合わせます。
パネルには上下表裏の向きがあります。

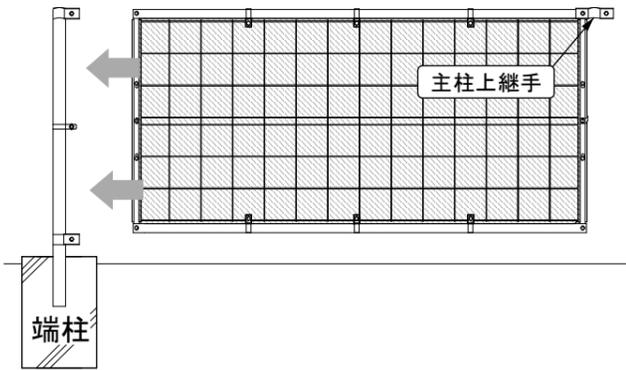


2. 端柱とパネルの取付

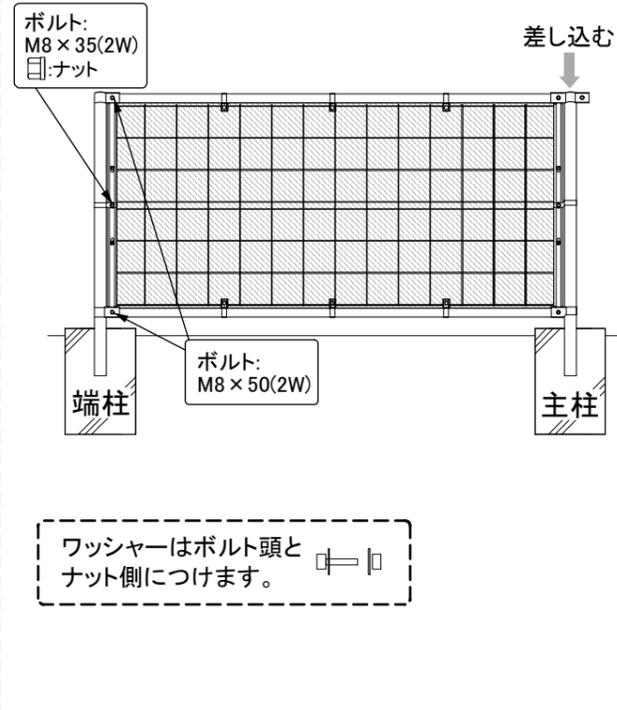
端柱に継手とバンドを通しておきます。



端柱継手にパネルを挿入します。
あらかじめ主柱上継手を挿入しておきます。

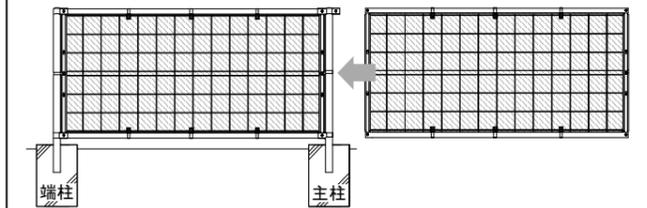


パネルに付けた主柱上継手を主柱に差し込み、端柱とパネルをボルト、ナット、ワッシャーで固定します。

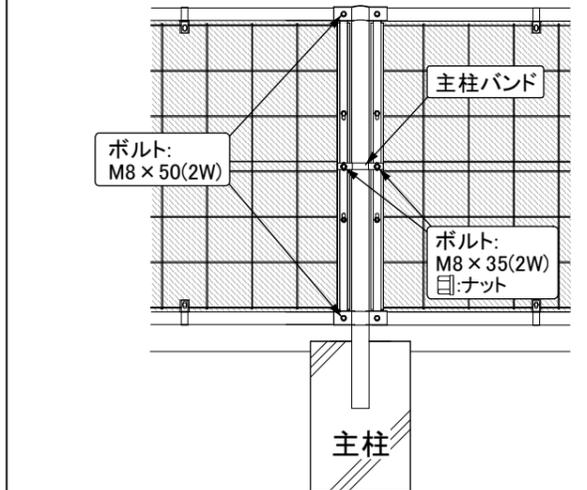


3. 主柱とパネルの取付

2枚目のパネルを主柱に挿入します。

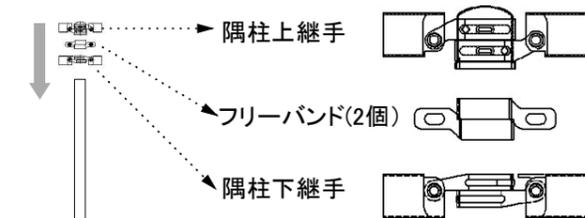


主柱とパネルを固定します。

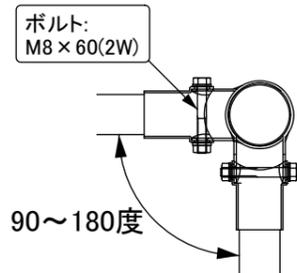


4. 隅柱とパネルの取付

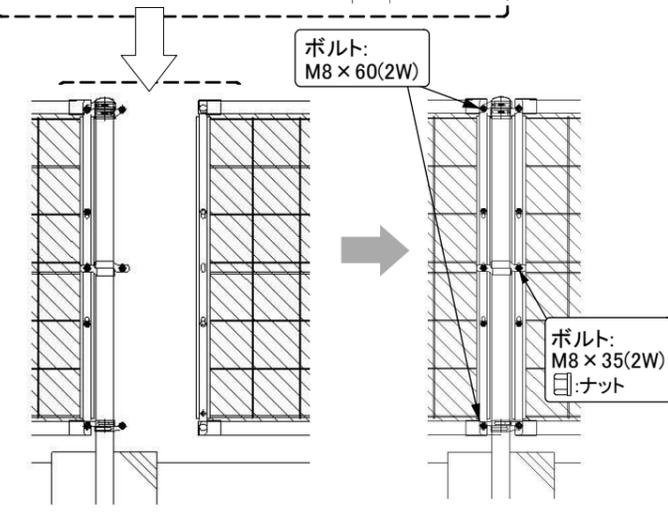
隅柱に継手とバンドを通しておきます。



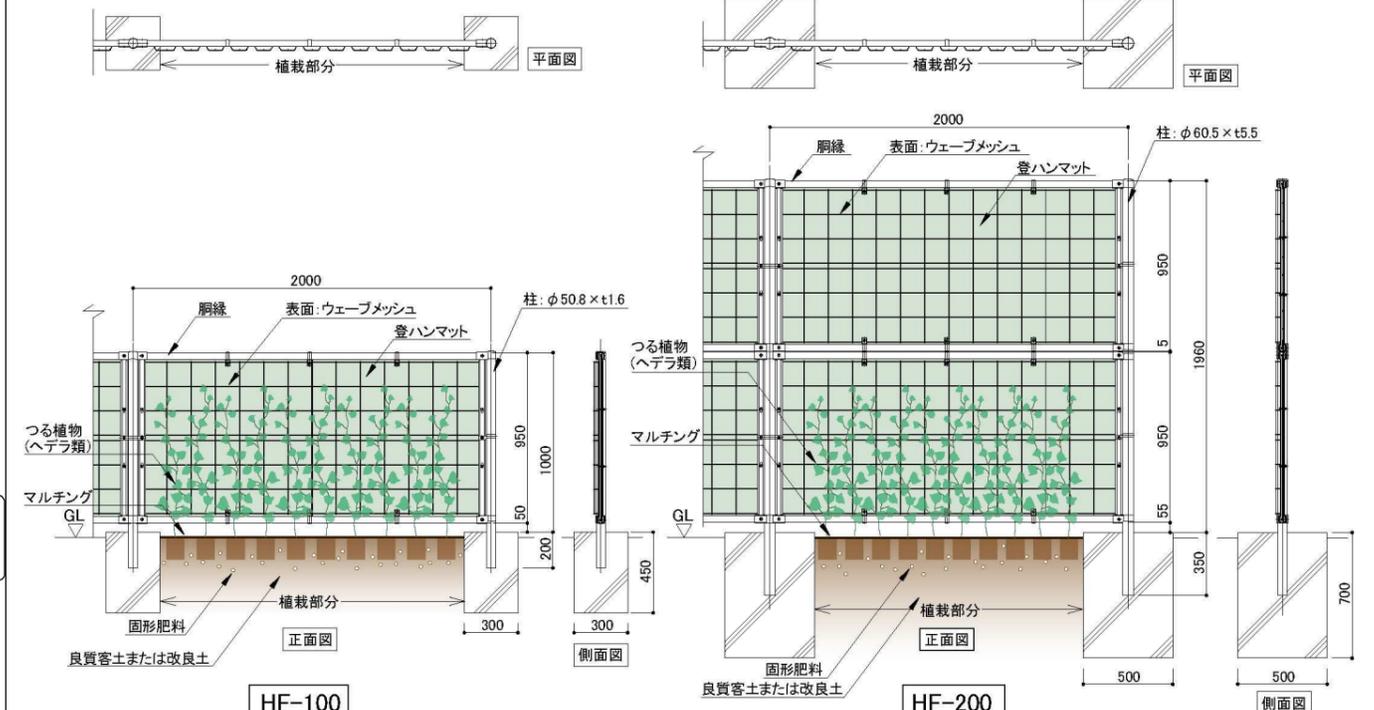
隅柱とパネルを固定します。



隅金具の継手を外して胴縁に先付けすると、取り付けやすくなります。



完成図

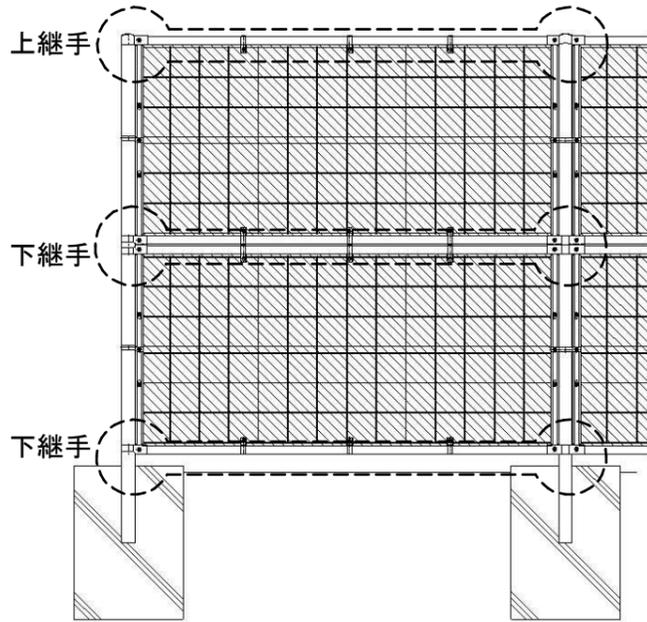


ツルパワーフェンス 施工手引き <HF-200>

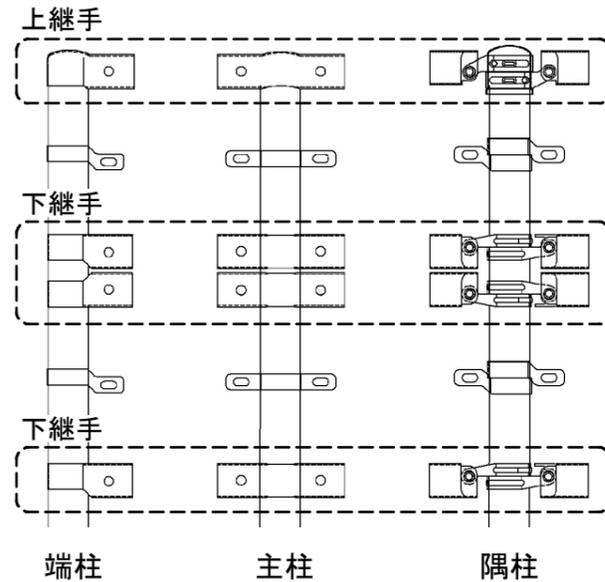
Ver1.2

HF-200の場合

基本はHF-100と同様の施工です。

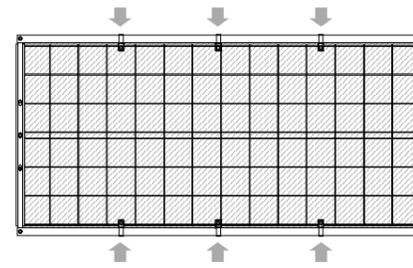


上段パネルの上継手以外は全て下継手を使用します。

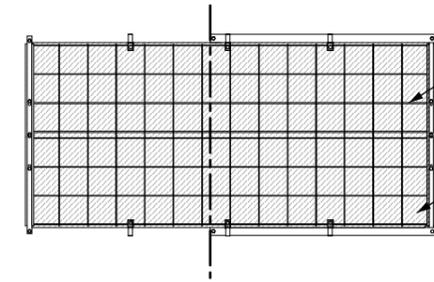


パネルの端尺加工について

① 胴縁バンドのボルト、ナットをゆるめます(6ヶ所)。



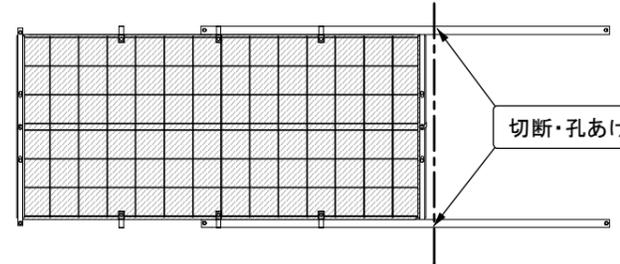
③ ウェーブメッシュ・背面メッシュと登ハンマートを切断します。



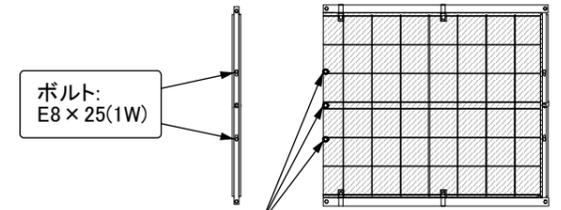
ウェーブメッシュはクリッパーで切れます

登ハンマートはカッターナイフで切れます

② 胴縁を抜いて必要な長さで切断します。



④ 端部押え板を取り付けます。



登ハンマートにシノなどでボルト用の孔を3ヶ所あけます

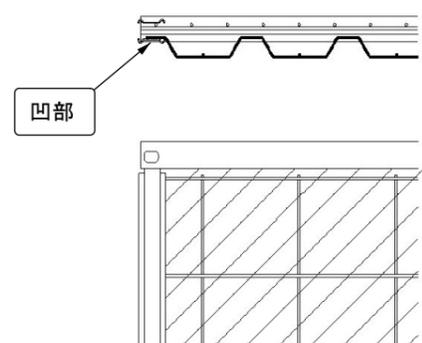


ウェーブメッシュの切断方法

ウェーブメッシュは端尺寸法により2通りの切断方法があります。

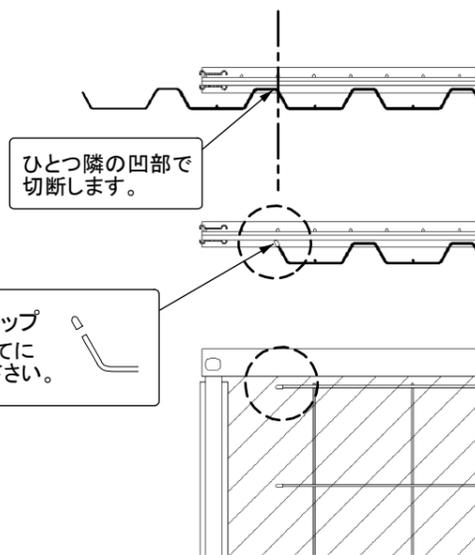
A ウェーブメッシュが凹部の底で終わる場合

凹部で切断します



B ウェーブメッシュが凸部で終わる場合

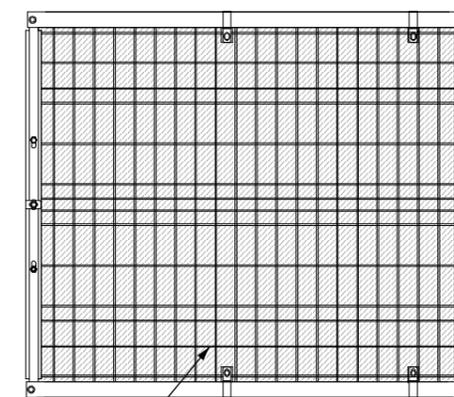
ひとつ隣の凹部で切断します



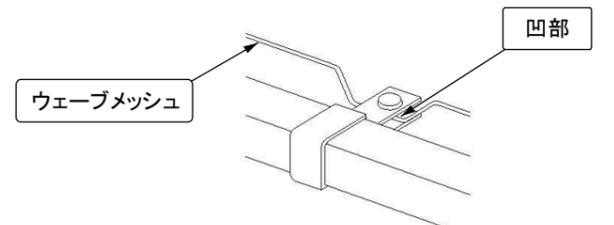
*端部保護用キャップ
切断した横線すべてに
キャップをはめて下さい。

*端部保護用キャップは弊社で取り扱っています。

背面メッシュは胴縁の長さと同揃えて下さい。



胴縁バンドを止める際、ウェーブメッシュの底部をつかむようにして下さい。



注意

- ・胴縁切断後、サンダー等でバリを除去しタッチアップペイントで補修塗装をおこなってください
- ・切断作業においてはケガのないよう十分にご注意ください